

## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために

5月25日に全ての都道府県において緊急事態宣言が解除されて以降、7月には首都圏を中心に感染症患者が急増し、日毎に感染症が拡大している状況となっております。

本県においては、7月31日に青森市で8例目の新型コロナウイルス感染症患者が確認され、青森県内で32例目となりました。

当地域におきましては、3月30日以降4カ月間、新規感染症患者は発生しておらず、市民の皆様、事業者の皆様には、感染防止対策に多大なご理解とご協力をいただき、心より御礼を申し上げます。

また、イベント開催制限等については、国や県において8月31日まで継続することとしておりますが、現在の全国的な感染拡大状況を見ますと、予断を許さない状況が続いているものと認識しております。

今後も決して気を緩めることなく、引き続き慎重に感染予防対策の基本として「新しい生活様式」に基づいた行動を徹底することが求められます。

市民の皆様も、当地域における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染リスクの高い行動を避け、一人ひとりが自覚と責任のある行動をとることが必要です。地域のいのち、自分自身のいのちを守る行動を切にお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症への対応は、長期間に及ぶものであり、皆様におかれましては、先の見えない状況に大きな不安を感じていることと思いますが、感染症対策として「新しい生活様式」を実践しながら、経済・雇用対策等に最大限の努力を怠らなくてはならないと思っております。

そのため、事業者や関係団体、市民、行政が一体となり、効果的な施策を柔軟かつ迅速に推し進め、市民生活への影響を最小限に抑えた社会の構築に努めてまいりたいと考えております。

今後とも、「連帯と寛容」の精神を持ち続けながら、感染防止と地域社会の再生に向け、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

五所川原市長 佐々木 孝昌